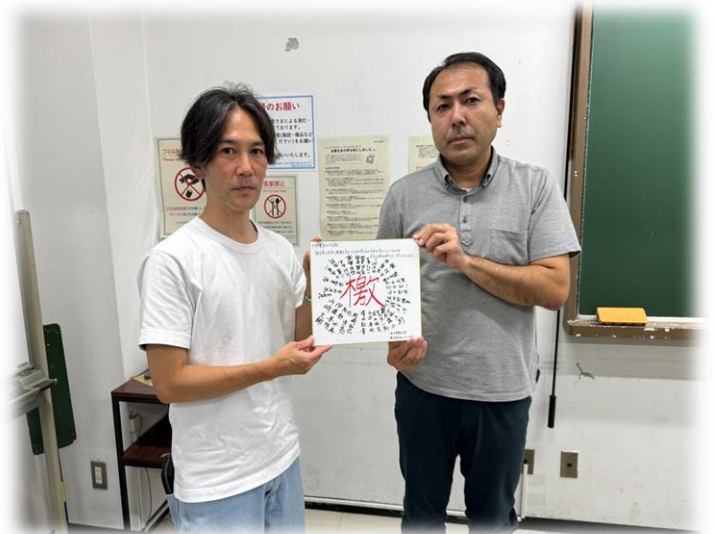




## “中野電車区分会” 激励行動を行いました！

新聞でも取り上げられている“中電病”、謎の体調不良に苦しみながら業務を行っている中野電車区分会に激励行動を行いました。

中野電車区では、2019年以降から多くの運転士が体調不良を原因として乗務の中断が発生しています。拘束時間の増加、ジョブローテーションに起因した要員のアンバランス化、休日出勤・超過勤務が増加したタイミングから体調不良者が多く発生しています。



中野電車区の皆さんは、次は私ではないか？と怯えながら業務に就いています。対策を講ずるべき事象でありながら、現場長は「対策はしない、ゼロだ」と回答していることから、会社の安全に対する意識が欠如していると言えません。鉄道の安全は絶対的なものでなければいけないことから、会社の姿勢を許すことなく中野電車区の仲間と共に運動を創り出そう！



一日も早く安心して働ける職場を取り戻そう！  
最先頭で奮闘する中電と共に私たちも闘いぬこう！